



SERVICE INFO



02T トランスミッションの修理に関する注意事項

正しいトランスミッションの注油手順

メーカー： アウディ、セアト、シュコダ、
フォルクスワーゲン

型式：

アウディ： A1、A2、A3
セアト： Cordoba、Ibiza
シュコダ： Fabia、Rapid、Roomster
フォルクスワーゲン： Bora、Fox、Golf IV、
Lupo、New Beetle、Polo

トランスミッションのタイプ：02T

部品番号： 462 0055 10

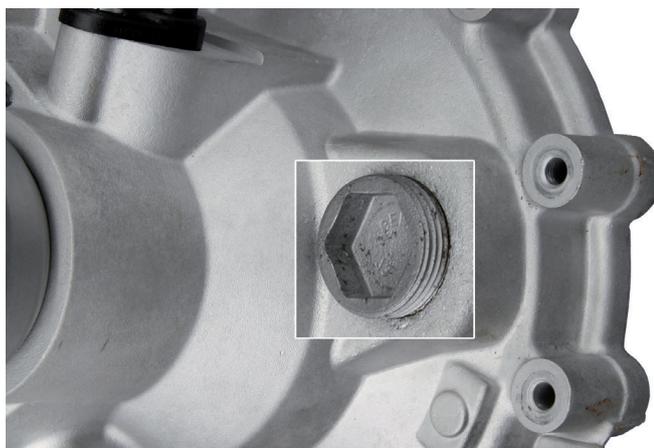


図1：六角ソケット付き給油ねじの仕様

最新の表については、部品カタログを参照してください。

取り付け後、トランスミッションに適切な量のトランスミッションオイルを注入する必要があります。

以下の手順にしたがって実行してください。

- ・給油プラグ（図1）をトランスミッションから取り外します。
- ・トランスミッションの給油穴の下までトランスミッションオイルを注入します。
- ・給油プラグを交換します。
- ・エンジンを始動し、ギアにシフトします（駆動軸のホイールが地面に触れていないことを確認します）。
- ・ギアを入れた状態でエンジンを約2分間作動させます。
- ・エンジンを停止し、給油プラグを取り外します。
- ・もう一度、トランスミッションの給油穴の下までトランスミッションオイルを注入します。
- ・給油プラグを交換し、規定の締め付けトルク*で締め付けます。

*トリプルスクエアソケット付きプラグ：25Nm

六角ソケット付きプラグ：30Nm

自動車メーカーの仕様を順守してください！



FAG



SCHAEFFLER

REP>XPERT